

【中幸町2丁目町内会（中幸町2丁目）】

■地域の特徴

【年齢別人口・比率】

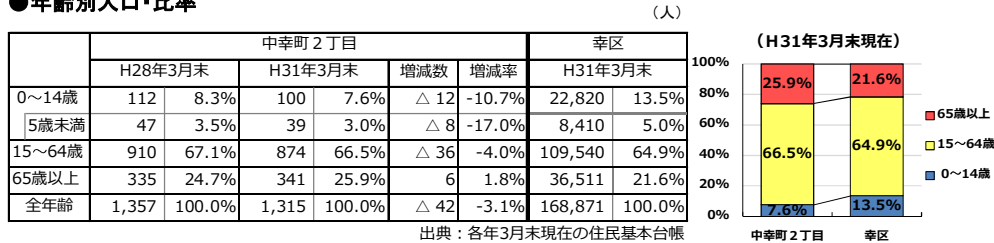
- ・全体の人口は、3年前と比較し、若干減少している。
- ・年齢別人口・比率では、3年前と比較し、0～14歳及び15～64歳の割合が減少し、65歳以上の割合が増加している。
- ・幸区全体の人口構成に比べ、0～14歳人口の割合が低く、65歳以上人口の割合が高い。

【その他】

- ・単身世帯の割合が高い(64.4%) 幸区平均(42.4%)。※H27年度国勢調査
- ・中幸町2丁目を含めた幸町周辺地区は、川崎市不燃化重点対策地区に指定されている。
- ・土地利用状況では、戸建て住宅用地、建物の木造率、幅員4m未満の道路延長率の割合が幸区全体、市全体と比較してもそれぞれ高くなっており、災害時の火災被害が大きいと想定される。

■データ(中幸町2丁目)

●年齢別人口・比率



●土地利用状況

	中幸町2丁目	幸区全体	市全体	
住宅用地分類構成比〔%〕	戸建て住宅用地※	70.5%	49.9%	55.7%
	集合住宅用地※	29.5%	50.1%	44.3%
木造率〔%〕	68.0%	42.3%	42.0%	
幅員4m未満道路延長率〔%〕	47.3%	20.7%	19.2%	

H27年度都市計画基礎調査より作成

※店舗・作業所等との併用含む

